

展示No	区分	<input type="checkbox"/> 部品 <input checked="" type="checkbox"/> 素材/材料 <input type="checkbox"/> 設備/装置 <input type="checkbox"/> 金型/治工具 <input type="checkbox"/> システム/ソフトウェア <input type="checkbox"/> その他()		
32-2	提案名	高信頼性コンフォーマルコーティング		工法 蒸着
会社名		KISCO株式会社		
所在地		〒103-8410東京都中央区日本橋本町4-11-2		
連絡先		URL : https://www.kisco-net.co.jp		
部署名 : 第三営業本部エレクトロニクス材料部オートモーティブエレクトロニクスチーム		Tel No. : 03-3663-0361		
担当名 : 村上 千裕		E-mail : m-202031@kisco-net.jp		
主要取引先		海外対応	海外拠点	
石原産業(株)、いなば食品(株)、(株)エフピコ、オカモト(株)、グンゼ(株)、パナソニック(株)、三和油化工業(株)、デンカ(株)、東亜合成(株)、日東電工(株)、バンドー化学(株) ほか企業多数		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 否	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 有(国名 アメリカ、中国他)	

＜＜ 提案内容 ＞＞

提案の狙い <input type="checkbox"/> 原価低減 <input checked="" type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 軽量化 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策/CN対応 <input type="checkbox"/> 生産(作業)性向上 <input type="checkbox"/> その他()	適用可能な製品/分野 ①モータコア ②基板または部品の防水、保護								
従来	新技術・新工法								
従来コンフォーマルコーティング ・液剤で全面/部品スプレーで塗布 ・塗エムラ、ボイド等が発生しやすく不良の原因となる。 ・厳しい環境下では耐久性が足りない。 ※自動車関連化学薬品に対する耐性 <table border="1"> <thead> <tr> <th>化学薬品</th> <th>バリレン HT 薄膜の膨潤</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自動車用各種液 (90°C) 不凍液 - 50% 溶液 エンジンオイル - 10W30 トランスミッションオイル - Dexron III Mercon</td> <td align="center"><2.5%</td> </tr> <tr> <td>自動車用化学薬品 (75°C) 硝酸 - 10% 溶液および70%溶液 硫酸 - 10% 溶液 硫酸 - 95% ~ 98% 溶液</td> <td align="center"><1%</td> </tr> <tr> <td>自動車用各種液 (室温) ブレーキオイル - DOT 3 パワーステアリングオイル ウィンドウォッシャー液 無鉛ガソリン - 87 オクタン ディーゼル燃料</td> <td align="center"><1.5%</td> </tr> </tbody> </table> <p>試験条件: 薄膜厚さ: 16~20 μm 曝露時間: 120 分</p>	化学薬品	バリレン HT 薄膜の膨潤	自動車用各種液 (90°C) 不凍液 - 50% 溶液 エンジンオイル - 10W30 トランスミッションオイル - Dexron III Mercon	<2.5%	自動車用化学薬品 (75°C) 硝酸 - 10% 溶液および70%溶液 硫酸 - 10% 溶液 硫酸 - 95% ~ 98% 溶液	<1%	自動車用各種液 (室温) ブレーキオイル - DOT 3 パワーステアリングオイル ウィンドウォッシャー液 無鉛ガソリン - 87 オクタン ディーゼル燃料	<1.5%	高信頼性コンフォーマルコーティング ・常温蒸着で基板に熱負荷が掛らない ・均一な超薄膜形成可能かつ高い絶縁性と耐薬品性 ・高い温度安定性、機械的特性、耐薬品性を有し被着体を強力に保護。(最大350°Cで連続使用可能) ・航空宇宙、医療、車載(モータ、BMSなど)で実績あり バリレン®の特性: 塩霧暴露試験 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>コーティングあり (ParyFree)</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>コーティングなし</p>  </div> </div> <p>▶ ASTM B117- (03) に基づく 144時間塩霧暴露試験を行った後の回路基板 ▶ バリレン C とバリレン HT でコーティングされたボードも同様の結果を示す</p>
化学薬品	バリレン HT 薄膜の膨潤								
自動車用各種液 (90°C) 不凍液 - 50% 溶液 エンジンオイル - 10W30 トランスミッションオイル - Dexron III Mercon	<2.5%								
自動車用化学薬品 (75°C) 硝酸 - 10% 溶液および70%溶液 硫酸 - 10% 溶液 硫酸 - 95% ~ 98% 溶液	<1%								
自動車用各種液 (室温) ブレーキオイル - DOT 3 パワーステアリングオイル ウィンドウォッシャー液 無鉛ガソリン - 87 オクタン ディーゼル燃料	<1.5%								
セールスポイント(製造可能な精度/材質等) ・EV化に伴う特性課題を解決する工法及び材料 ・車載分野で採用実績あり ・グローバル供給体制あり(現地納入可能)	問題点(課題)と対応方法 受託コーティングサービスのため、材料支給が必要 →ワールドワイドにコーティング拠点を保有								

開発進度 (2024年 8月 現在) <input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了	特許の有無 あり(特開平6-312156)										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>コスト</th> <th>軽量化</th> <th>生産/作業性</th> <th>その他(製品特性UP)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従来との比較</td> <td></td> <td>ポッティングレス化による軽量化</td> <td></td> <td>信頼性要求をコーティングでクリア可能</td> </tr> </tbody> </table>	項目	コスト	軽量化	生産/作業性	その他(製品特性UP)	従来との比較		ポッティングレス化による軽量化		信頼性要求をコーティングでクリア可能	
項目	コスト	軽量化	生産/作業性	その他(製品特性UP)							
従来との比較		ポッティングレス化による軽量化		信頼性要求をコーティングでクリア可能							